

県央「山口」の躍進一筋! 5つの地域づくりまちづくり

約束 します!

① 子育てしやすい地域づくり

妊娠・出産、子育てに対する、切れ目のない支援や、子どもの学習環境の整備などを行うことで、若い世代が希望を叶え、安心して子育てができる「地域づくり」を進めます。

② 魅力ある中山間地域づくり

地域資源を活かした農林水産業の振興や地域おこし協力隊による移住や定住促進、デジタルを活用したスマートシティ構想等の取組を積極的に展開し、中山間地域に住む人たちが生き生きと暮らせる持続可能な「地域づくり」に取り組みます。

③ 県央の中核都市にふさわしいまちづくり

「ひと」「まち」「歴史と文化」「自然」を活かし、中心市街地の活性化や、人・物の交流を促す広域交通ネットワーク機能の強化とともに、農業試験場・県立大学南キャンパス跡地の活用など、地域の特性・役割に応じた県央の中核都市にふさわしい「まちづくり」を進めます。

④ 安心・安全の地域づくり

近年多発する自然災害等に備え、県民の生命・財産を守る防災・減災対策の充実、生涯を通じて健康で安心して暮らせる医療・介護体制の整備、高齢者等を犯罪・事故から守る防犯・交通安全対策の推進、快適で住みやすい生活環境づくりなど、県民のくらしの安心・安全をしっかりと支えています。

⑤ 観光と交流のまちづくり

明治維新150年を通じて強化された観光力を基盤として、湯田温泉と新山口駅を中心に、県内各地の魅力あふれる観光資源をつないだ広域観光を推進します。また、大きな集客と経済波及効果が期待できる企業や団体の会議や研修、全国的なスポーツ大会やイベント等の誘致に取り組みます。

山口の安心・安全・成長を 「実践力」で実現します!



プロフィール▷昭和46年山口生まれ(51歳) 僱員
山口市立大蔵小学校・野田学園中学・高校 卒業
衆議院議員吹田悌秘書/山口市議会議員(4期) 議長・副議長
山口県議会議員(2期) 現在は県議会土木建築委員会委員長
役職▷自由民主党山口県連土木建築部会長・教育文化委員長
党山口支部幹事長・山口県土地改良事業団体連合会顧問など



自民党公認
ふるさと政治家

俵田 ゆうじ

楽しい 未来へ

7つの政策

1. 地方の面白さの源泉! 多様な中小企業を守る
2. すべての子どもが可能性を追求できるまちに
3. 地方の魅力満載! 豊かで開放的な中山間地域へ
4. 誰もがいきいきと安心して暮らせるまちに
5. 地域力の向上! 地方自治の新しいカタチを創出
6. 新しさと風格を兼ね備えたまちづくり
7. 新山口駅を県外から人を呼び込める玄関口に

<略歴>

1982年11月12日生まれ
小郡町立(現山口市立)上郷小学校 卒業
小郡町立(現山口市立)小郡中学校 卒業
山口県立山口高校 卒業
京都大学農学部 卒業/農学研究科 修了
京都大学公共政策大学院 修了
<資格>
中小企業診断士
公共政策修士(MPP)

40歳

政策等の詳細は
藤生おさむホームページから



藤生おさむ個人演説会
4月8日(土)15時~
小郡地域交流センター



無所属新人

藤生 おさむ

山口市から女性の県議を

私を県政へ送って下さい

誰もが物価高で生活が大変です。

こんな時に、県は75億円も税金が増えるのに、200億円も貯金に回し、大企業には最大で50億円も支援することを決めました。

一方で、中学生の35人学級を38人学級にします。2090万円もする高級車センチュリーに県議会議員が乗り続けています。自民党による県庁ぐるみの選挙違反も明らかになりました。

私は4年前、次点で落選しました。こうした県政が変わらず続くことが悔しくてなりません。

私は、この私たちの気持ちとかけ離れた今の県政を変えたいのです。あなたの一票で私を県政に送ってください。一人ひとりが大切にされる県政にするために全力でがんばります。



日本共産党
かわいきよ

わたしのお約束

市と連携して
子育て支援 3つのゼロ

小中学生の 医療費 国保料 均等
給食費ゼロ 高卒までゼロ 18歳までゼロ

- 高齢者**
 - 介護保険の負担軽減
 - 年金で入れる特養ホーム
 - 公共交通の充実
- 命・権利**
 - 医療・保健所の体制強化
 - ケア労働者の待遇改善
 - ジェンダー平等
- 地域**
 - 農産物の価格保障と所得補償で自給率向上
 - 住宅リフォーム助成
 - 上関原発の中止

くらしと平和こわす
大軍拡・大増税ストップ

●事務所/山口市平井 152-4 ☎083-921-8137

●1980年下関市豊田町生まれ。慶知大学法学部1部(夜間)卒業。県高教組勤務。山口市議4期(現職)。現、党県副委員長。家族は夫、子3人。

山口市議6期20年の経験と実績

県政と市内21地域をつなぎます
すべては「**県都山口**」発展のために!!

全力前進



自由民主党公認

- 1 活力あふれる農林漁業の育成**
 - ▶ 農林水産業の担い手確保と育成
 - ▶ ほ場整備・森林整備・漁港機能向上の推進
 - ▶ スマート農業・スマート林業で生産性向上
- 2 若者活躍・雇用創出の環境づくり**
 - ▶ 公園機能などを生かした大規模イベントの実施推進
 - ▶ 地場企業や中小企業の経営基盤の強化、起業創業を支援
 - ▶ 成長分野における戦略的な企業誘致の推進
- 3 子育て世代・元気な山口っ子を全力応援**
 - ▶ 妊娠・出産・子育て支援機能の充実
 - ▶ 子どもの居場所づくり・遊び場づくりの推進
 - ▶ 先進的教育環境づくり
- 4 人生100年時代・健康長寿の環境づくり**
 - ▶ 医療・介護提供体制の確保、健康づくりの推進
 - ▶ 文化芸術・スポーツ・武道の振興
 - ▶ 女性・高齢者・障がい者が活躍できる地域社会づくり
- 5 元気な県都づくり**
 - ▶ 国道・JRなどの交通ネットワークの機能強化
 - ▶ 大阪・関西万博を契機とした誘客拡大、観光客の回復
 - ▶ 山口都市核と小郡都市核づくりの推進
 - ▶ 山口きらら博記念公園の交流拠点推進
- 6 安心な地域社会・未来をつくる**
 - ▶ デジタル化や脱炭素でもっと便利で安心な地域社会を創造
 - ▶ 防災・減災対策の推進
 - ▶ 農業試験場跡地や公有地を活用した未来に向けたまちづくり
 - ▶ 原油価格・物価高騰から生活や事業活動を守ります

重見秀和プロフィール

昭和45年8月山口県光市生まれ(現在52歳)。山口県立下松高等学校卒業。早稲田大学商学部卒業。ソニー生命保険株式会社を経て市議へ。家族は妻と長女、長男とミニチュアダックス1匹。趣味はマラソン、アウトドアスポーツ、史跡めぐり。好きな言葉「百万一心」。

平成15年4月山口市議会に初当選(当時32歳)。以降6期連続当選。
平成26年4月~平成28年5月 議会運営委員長
平成28年5月~平成30年4月 第8代山口市議会議長
令和2年5月~令和4年4月 議会運営委員長
自民党山口支部 政調会長、総務会長、副支部長を歴任

保護司
山大附属小学校PTA会長
山口青年会議所OB会
山口商工会議所青年部OB会
山口ロータリークラブ

重見 秀和

52歳

本 勇気情熱 実行力!

3期12年の実績……

新型コロナ対策の執行(特に医療提供体制の充実、検査体制の充実、ワクチン接種の促進、制度融資の増額や借り換え支援、県内事業者や観光宿泊事業者、飲食店への支援など)、国道2号線の拡幅事業の進展、防災減災対策の実行、コミュニティスクールなどによる地域教育力の強化、レノファ山口などトップチームを活用した地域振興、東京オリパラを活かした地域活性化(スペインチームの誘致や交流、トビイロワンカ対策など農業振興策の実行 など)

コロナ対策など
安心安全
対策の推進

誰もが住み良い
安心の活力ある
地域づくり

次代を担う
人づくり


訪れてみたい
元気な
まちづくり

プロフィール ● 昭和53年5月26日 山口市生まれ 44歳。白石小・白石中・県立山口高校・慶應義塾大学法学部政治学科卒。平成13年 三井住友銀行 入行。平成16年 岸信夫参議院議員(前衆議院議員)公設第一秘書。平成23年、山口県議会議員選挙 初当選。以降、三期連続当選。農林水産委員長、地方創生加速化特別委員長、中山間地域振興対策特別委員会副委員長、自民党山口県連総務会長などを歴任。現在、自民党山口県連憲法改正実現本部長として活躍。



自民党公認
黒田みつひろ

希望の地域 やまぐちを創る



ごうし栄一 しっかりやります。

地方政治の現場で培ってきた経験と力を生かし、すべての人たちの笑顔と幸せのために、身近な県議として働きます。

無所属
ごうし栄一

取り組む施策

- 安心・安全の地域づくり
- 地域医療・福祉の充実 生涯現役の推進
- 子育て・教育の環境 日本一の施策推進
- 情報通信基盤と公共交通の整備充実
- 商工観光の振興及び若い世代の挑戦支援
- 水力発電と環境保全型の有機農業推進
- 大学との連携による地域課題解決の総合力強化
- 農林漁業の成長産業化

しあわせの和を築きたい
Four Happiness

略歴

- 昭和24年 9月11日生まれ
- 昭和49年 山口大学経済学部卒業
- 昭和54年 山口市議会議員選挙初当選(29歳) 2期在任
- 昭和62年 山口県議会議員選挙初当選(37歳) 3期在任
- 平成14年 山口市長選挙当選
- 平成19年 山口県議会議員選挙 4期目当選(現在7期目)
- 座右の銘 天地の善悪を信ず ■好きな言葉 日々是好日

http://www.goushi55.com/ ざうし栄一 検索

やまぐちの明日を拓く! 「曾田さとしの未来ビジョン」

1. にぎやかで元気な「県都やまぐち」の創出!!

- 湯田温泉エリアの都市再生整備を推進します!
- 国道2号線 台道～鑄銭司間を4車線化にします!
- 交通系ICカードの利用を、路線バス・タクシーへ拡大します!

2. みんなが安心して暮らせる基盤を構築!!

- 国と連携し、電気・ガス・燃油の負担軽減を推進します!
- 衛星データを活用した防災・減災対策を推進します!
- 人口流出を抑止、都市部からのUJIターンを促進します!

3. 誰一人取り残さないまちづくりの推進!!

- 高校3年生までの医療費無償化の拡大を目指します!
- 高齢者にもやさしいデジタル社会を構築します!
- 障がい者のテレワークによる在宅・サテライトオフィス勤務を推進します!

この4年間の主な実績

- ◎ 3部制の定時制と通信制の「県立山口松風館高校」を開校
- ◎ 交通系ICカードをJR山陽本線全駅・山口線3駅に導入
- ◎ 「#7119」おとなの救急医療電話相談を開設
- ◎ タブレット型端末と無線LANの環境を整備し、教育ICTを推進
- ◎ 新型コロナウイルス感染症対策(医療提供・検査体制・事業継続の支援など)

曾田さとし プロフィール

1962年神奈川県小田原市で生まれる。10歳の時に両親の故郷である島根県出雲市に転居。県立出雲高校に進学。1985年創価大学経済学部を卒業後、現リコージャパン株式会社に入社。島根、山口エリアを担当。2011年山口県議会議員に初当選。現在3期目。これまで、商工観光委員長など歴任。小郡で子ども食堂のボランティアに従事。家族は妻と長男(東京在住)。趣味は風景写真の撮影。公明党山口県本部幹事長。



公明党公認
曾田さとし

小田村克彦のめざすまちづくり

絆でつながる私たちのまちづくり

若者が夢を持てる社会づくり

山口県の将来を担う若者が、夢を持って県内で暮らせる社会の実現に取り組みます。

安心して子育てができる地域づくり

社会全体で子育てを支える体制をつくり、若い世代の皆さんが、子育てに夢や希望を持てる地域の実現に取り組みます。

高齢者など誰にもやさしい社会づくり

「ありがとう」「お互い様」の感謝の気持ちを伝え合い、支え合える社会、偏見や差別のない、誰にもやさしい社会の実現に取り組みます。

安心・安全で元気のある地域づくり

誰もが、いつまでも、住み慣れた場所で安心して働き、住み続けることができる地域の実現に取り組みます。

コロナに負けない地域社会づくり

長期にわたる闘いで、地域の経済は疲弊しています。コロナとの共存、そしてその先の克服に向け、みんなが心をつなげてこの困難を乗り越えましょう!

山口県議会議員2期目へのチャレンジとなります。皆様との絆を大切にまちづくりに取り組みます。皆様のご支援をどうぞお願いします。

小田村克彦

経歴

- 昭和35年 山口市宮野にて生まれる
- 昭和50年 山口市立宮野中学校卒業
- 昭和53年 野田学園高等学校卒業
- 昭和54年 下関南理工工専門学校卒業
- 昭和58年 徳山大学経済学部経済学科卒業
- 昭和58年 山口県総合自動車学校 入社(技能・学科指導員、技能検定員)
- 平成3年 山口県庁入庁
- 平成21年 山口県庁退職
- 平成22年4月から 山口市議会議員(2期)
- 平成31年4月から 山口県議会議員
- 農林水産委員会 人へやさしいデジタル社会実現特別委員会 決算特別委員会

地域経歴

- 平成15年 山口市立宮野小学校PTA会長(2期)
- 平成18年 山口市立宮野中学校PTA会長(2期)
- 平成21年 宮野地区青少年健全育成連絡協議会常任委員
- 平成22年 宮野観光会常任理事
- 平成29年 山口県少年相談員
- 平成31年 (一財)山口県原爆被害者支援センターゆた死前問

家族

- 妻(泰子) 1男2女(特輝)(奈知・沙知)
- 愛犬(ゆず) カナリア(ビー)

好きな言葉

- 「絆」「愛」